

JRKU
2022年 7月27日 第877号

JRKU

福岡市博多区博多駅東2丁目
13-21GSハイム博多805号
TEL 092-415-4377
FAX 092-415-4399
発行人 縫 和彦
編集人 草柳 昌二

車掌の配置解消と言う名の実質的な首切りを許すな！

秋のダイヤ改正でワンマン運転拡大に伴う大合理化の中で、車掌の配置解消職場の面談の問題点が、明らかになりました。面談の中で会社は、

- ◆現職を続けるならエリア外の車掌職場しかない。
- ◆出向先を紹介するが資格が必要な業種が主である。
- ◆出向先の警備会社は嘱託再雇用社員には体力的に厳しい。
- ◆運転士など元職への復帰は行わない。
- ◆嘱託再雇用社員の退職を希望する者には一時金を支給するが、現職を続ける者には何もない。
- ◆5月から面談を実施し、今月中に回答をと迫り、社員に考える時間を与えない。

以上です。

そもそも5月中旬は、詳細提案もないのに実施ありきで、転勤か、出向か、退職かを迫るもので、労使間協議を無視し、スケジュールありきで面談を強行しています。また、会社は、春の労働協約の提案では、嘱託再雇用社員に対し、休日増と、「転居を伴う転勤等は本人の希望を踏まえて実施する」と回答を行ったにも拘わらず、このような面談を実施する会社は、社員とその家族の生活など、全く無視した暴挙と言わざるを得ません。

社員を大切にしない会社に未来はない 全ての職場で声を上げよう！

